

2026 年 10 月 1 日

各 位

三浦工業株式会社
三井住友ファイナンス&リース株式会社**CO₂排出量を J-クレジットでオフセットする「排出権付リース」に関する業務協定締結について**

三浦工業株式会社（代表取締役 社長執行役員 CEO：米田 剛、以下「三浦工業」）と、三井住友ファイナンス&リース株式会社（代表取締役社長：今枝 哲郎、以下「SMFL」）は、リース契約に J-クレジット※¹ を付加し、リース対象物件からリース期間中に見込まれる CO₂排出量をオフセットする「排出権※² 付リース」に関する業務協定（以下「本提携」）を締結したことをお知らせします。

三浦工業と SMFL が連携して排出権付リースを提供することで、企業の脱炭素化やカーボンニュートラル社会の実現を目指します。

近年、企業はサプライチェーン全体における脱炭素対応や CO₂排出量の削減、カーボンニュートラルに向けた取り組みが一層求められています。一方で、設備の利用に伴う CO₂排出量を完全にゼロにすることは容易ではありません。そのため、CO₂排出量削減に加えて、削減が困難な排出量に対応する手段の一つとして、CO₂排出量の適切なオフセットが活用されています。

三浦工業は、環境負荷低減に貢献する製品の開発、エネルギー転換による CO₂削減、廃熱回収、未利用熱活用の推進、省エネ提案などを通じて、お客さまのカーボンニュートラルへの取り組みを支援してきました。

本提携は、三浦工業が製造・販売または取り扱う小型貫流蒸気ボイラやエアコンプレッサ、ヒートポンプなどの製品を SMFL がリースする契約を対象とします。設備の導入企業が利用用途に応じて J-クレジットの種類・数量を選択し、SMFL が排出権サプライヤーから購入した J-クレジットをリース契約に付加して提供します。リース対象物件からリース期間中に見込まれる CO₂排出量を J-クレジットでオフセットするとともに、SMFL が無効化※³ 手続きを行います。これにより、対象物件の導入企業は初期投資や事務負担を抑えながら、一定の前提に基づき算定したリース期間中の見込 CO₂排出量を、選択した J-クレジットによりオフセットすることができます。

【対象となる製品例】

小型貫流蒸気ボイラ

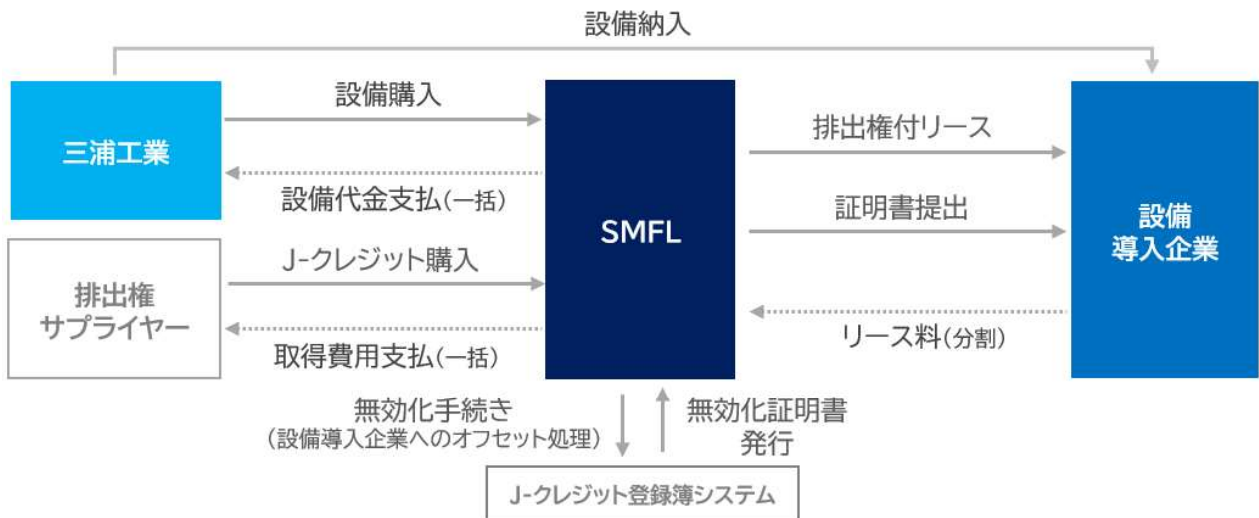


エアコンプレッサ



ヒートポンプ

【排出権付リース スキーム概要】



三浦工業は、企業理念に「熱・水・環境の分野で、環境に優しい社会、きれいで快適な生活の創造に貢献します」と掲げています。本提携を通じて、環境負荷低減に貢献する設備の導入と、設備の稼働に伴い見込まれる CO₂排出量のオフセットを組み合わせることで、お客さまの脱炭素化を支援します。今後も、製品・サービスを通じて、カーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。

SMFL は、経営理念・経営方針を示す「SMFL Way」の Our Vision（私たちの目指す姿）の一つとして「SDGs 経営で未来に選ばれる企業」を掲げています。また、「地球環境」「社会との共生」「多様性と人権」「イノベーション」「ガバナンス」の 5 つを重要事項（マテリアリティ）に設定し、全社活動として SDGs に取り組んでいます。これからも SDGs 達成を支援するさまざまなサービスを提供することで、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

※1 J-クレジット

国が運用する「J-クレジット制度」により認証した、省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用による CO₂などの排出削減量、適切な森林管理による CO₂などの吸収量をクレジットにしたもの。

※2 排出権

排出権は、本邦法律上では「算定割当量」と定義されています。ここでは、カーボンクレジットの総称として「排出権」と記載しています。

※3 無効化

購入したクレジットが再販売・再使用されることを防ぐために、クレジットを無効にすること。

以 上

【お問い合わせ先】

三浦工業株式会社

三井住友ファイナンス & リース株式会社

ブランド企画室

広報 IR 部

TEL 089-979-7019

TEL 03-5219-6334